

一般質問

ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

LGBTの方にも 町営住宅入居を考えられたい



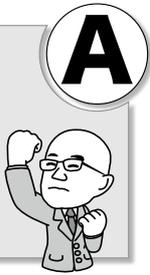
質問者
利根川 茂 議員

LGBTとは
L…レズビアン／女性を愛する女性
G…ゲイ／男性を愛する男性
B…バイセクシュアル／男女のどちらも愛する人
T…トランスジェンダー／身体の性別が、自分が認識する性別と一致しない人の頭文字を取った言葉です。社会的に理解されにくく偏見や差別を受けやすい状況にある。

平成30年秋季に完成を目指して、町営住宅建設が始まります。
 同年夏頃には、入居募集が開始されると思いますが、その募集要項で提案があります。
 平成24年の電通総研の調査によると人口の5.2%は、性的マイノリテ

ィー(LGBT)に該当する結果が出ています。この傾向のある方は、就職差別や民間住宅への入居制限等に悩んでいいます。
 協働する社会、共に生きる社会を目指すために、ぜひ入居可能な方法を取られることを望みますがお考えをお聞かせください。

A
入居募集は公平・平等に行います
 回答(町長)



町営住宅の入居は、平

成30年の夏ごろに入居募集を行う予定です。

「質問をいただきました「性的マイノリティー」いわゆるLGBTの方々には、社会的少数派であるために、偏見や差別を受けやすい状況にあるということは、認識している。行政として、社会生活を営むうえで、この偏見や差別をなくしていくことなど、運用するための

町有地の活用について



質問者
井上 栄一 議員

本山町政も二期目に入り、今後様々な公約などに基づく施策を展開されていくことと思えます。
 町有地の未利用地は、数箇所あり面積も大きく、財源としても重要であります。
 今後の施策で、重要な位置付けとなる町有地の

施策の導入が求められ、社会の中に浸透していくことになると思われ。町としての啓発・理解促進等、さまざまな働きかけを行い、暮らしやすい環境を整え、社会の多様性を実現していきたいと考えている。
 町営住宅の入居基準についても、LGBTの方を含め、公平で平等な対応を行っていく。

利用計画や活用の見込みについて、町長のお考



旧松田土木事務所跡地(平成28年購入)

えをお聞かせください。

A
**未利用地は
 有用な事業のために整備**

回答(町長)



旧松田土木事務所跡地は、県西地域全体としても素晴らしい土地である。今進めている「女性が輝く事業」は継続してやっていく必要がある。女性を外からも呼び込みたいので、建物等を活用して進めたい。
 今後5年後、10年後でなく、もっと先を見据えた中で、様々な町民の皆さんの要望を聞きながら、予算に合わせて出来ることをやっていく。
 下原の未利用地は、福祉目的でない活用も可能であると確認したので、町にとって有用な施設等を整備することができる。